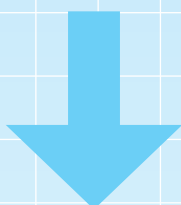


劣化診断システム

アンテナ・鉄塔などの鉄骨構造物や施設の亜鉛めっき・塗装の劣化度合いを診断します。また、劣化診断の結果をもとに劣化予測を行い、調査頻度や周期の想定、保守工事の実施時期の提案を行います。

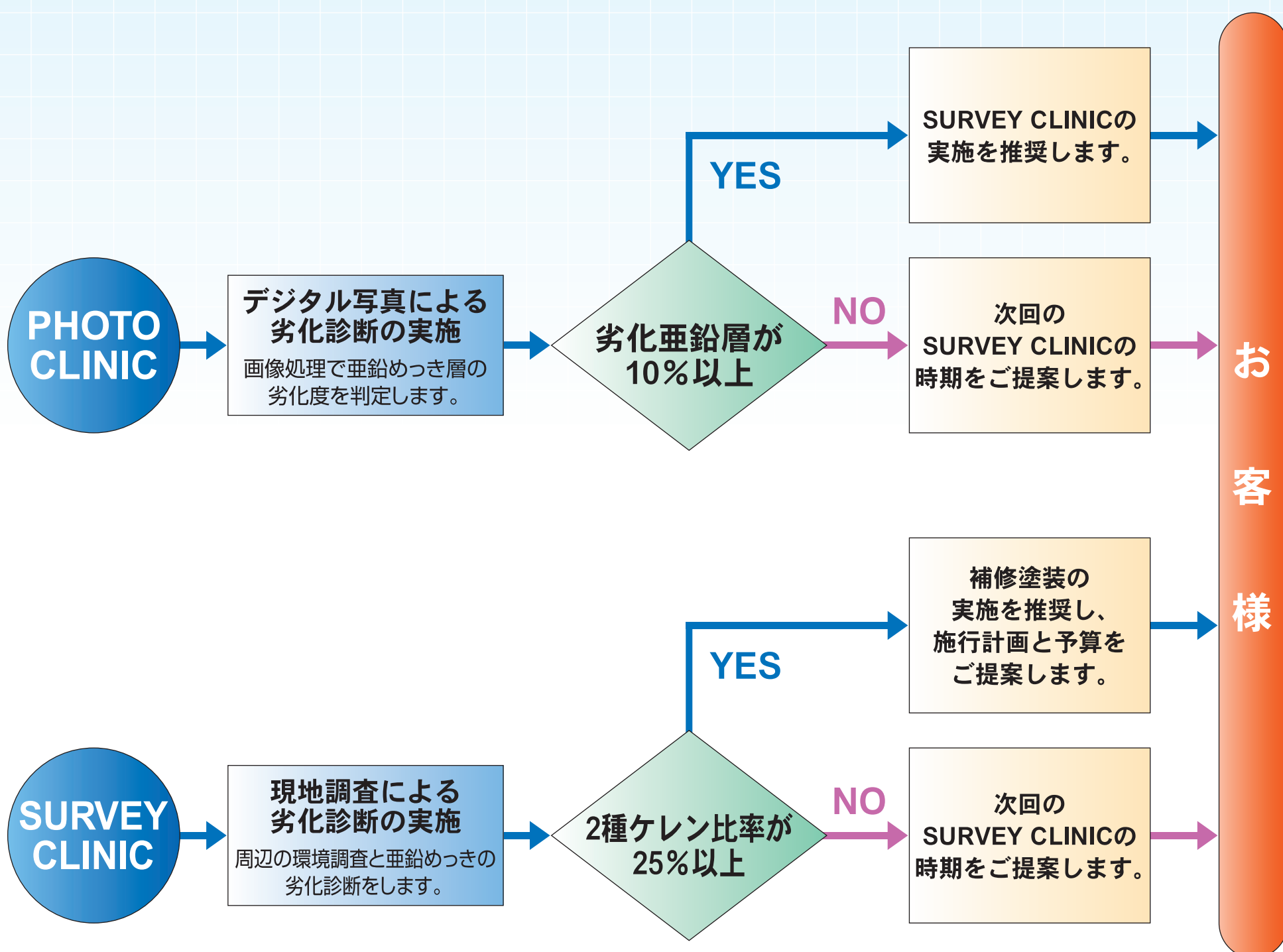
劣化診断



画像解析システム

当社の高い技術と経験によって構築された劣化診断システムは、画像解析による診断をはじめ、点検劣化判定機能・劣化予測機能などをデータベース化することにより、高精度・短期間での点検が可能になります。



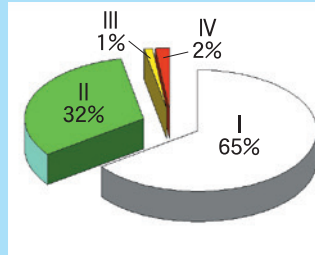


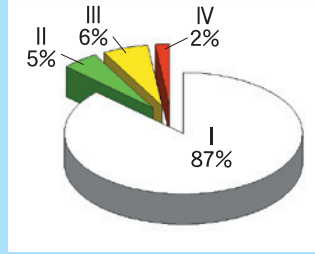

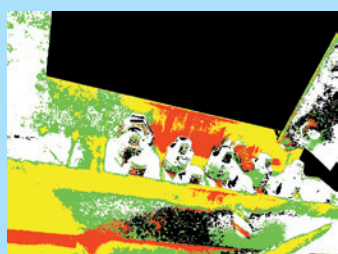
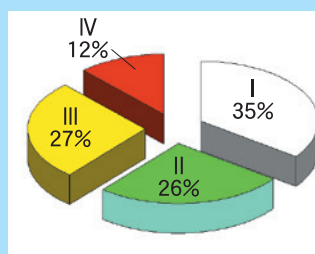

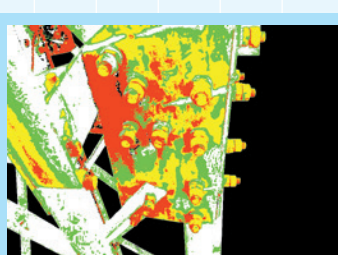
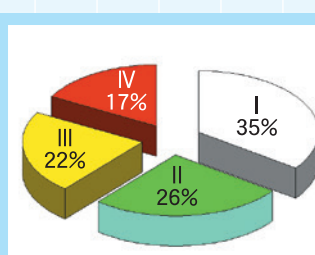
判定フロー



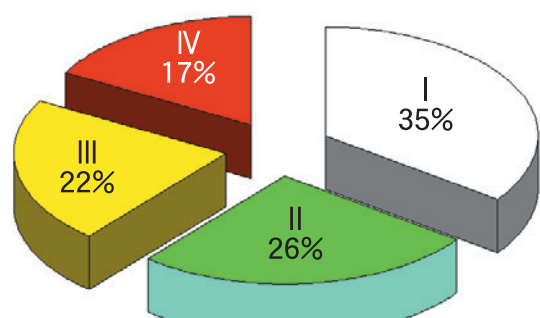
劣化判定の流れ

あらかじめ決められた部位の写真を各々部分判定し、部分判定の結果を用いて、全体の判定を行います。

部分判定

鉄塔最上部全体			
鉄塔アンカーボルト部			
鉄塔プラットフォーム下側			
鉄塔主材接合部			
	解析前写真 デジタルカメラで劣化していると思われる箇所を撮影します。	解析後 画像処理で垂鉛めっき・塗装の劣化度を解析します。	劣化度比 劣化度の比率を測定し、劣化の進行度を判定・評価します。

全体判定

	劣化度 I	微細な劣化です。 経過観察のため、5年毎の簡易点検を実施して下さい。
	劣化度 II	軽度の劣化です。 経過観察のため、3年以内に詳細点検を実施して下さい。または部分補修の計画をして下さい。
	劣化度 III	中度の劣化です。 経過観察のため、2年以内の詳細点検を実施し、3年以内を目処に全面補修を計画して下さい。
	劣化度 IV	高度の劣化です。 症状把握のため、直ちに詳細点検を実施し、1年以内に全面補修を計画して下さい。

【お問い合わせ先】

 **電気興業株式会社**

http://www.denkikogyo.co.jp/
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1(新東京ビル) 営業管理部
 TEL:03-6269-9058 FAX:03-3216-1669 E-mail:tokyo-sales@denkikogyo.co.jp

北海道支店	TEL:011-716-3266	大阪支店	TEL:06-6386-6201
仙台支店	TEL:022-722-1205	広島支店	TEL:082-294-4611
名古屋支店	TEL:052-962-2586	九州支店	TEL:092-832-1321